

会 議 録

会議の名称	令和4年度第1回飯塚市立病院管理運営協議会
開催日時	令和4年8月2日（火）
開催場所	書面開催
出席委員	石田委員、本井委員、久家委員、武富委員、大堂委員、高倉委員、鍋倉委員、宮田委員、西園委員、岩見委員、肘委委員、田中委員、兒嶋委員、山口委員、上尾委員、高山委員
欠席委員	
事務局職員	飯塚市企業局：企業管理課 松本日出登、室屋美穂、小田哲郎、小村周平 飯塚市立病院：総務課 原 理喜、医事課 宮崎孝司、
会議内容	1. 議事 （1）飯塚市立病院の管理運営について （2）市民等からの意見等について 2. その他 （1）公立病院経営強化ガイドラインの概要について
会議資料	資料 1：飯塚市立病院の医師数等状況 資料 2：飯塚市立病院の患者数状況 資料 3：飯塚市立病院患者数の推移（グラフ） 資料 4：飯塚市立病院地区別入院・外来患者数 資料 5：飯塚市立病院の救急車搬入状況 資料 6：飯塚地区消防本部管轄内医療機関救急車搬入状況 資料 7：飯塚市立病院損益計算書 資料 8：飯塚市立病院貸借対照表 資料 9：患者さまの“声” および回答一覧表 資料 10：公立病院経営強化ガイドラインの概要
公開・非公開 の別	1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者0人)
その他	

令和4年度 第1回 飯塚市立病院管理運営協議会（書面開催）

（意見等の有無）

- | | |
|---------------------------|-----|
| 議題1 飯塚市立病院の管理運営について | （有） |
| 議題2 市民等からの意見等について | （有） |
| 議題3 公立病院経営強化ガイドラインの概要について | （有） |
| 議題4 その他 | （有） |

ご意見・ご質問に対する回答

議題1 飯塚市立病院の管理運営について	
【意見等】 <u>○医師数の状況について</u> 耳鼻咽喉科は、常勤医師とならないのですか。 前回、内科・外科以外の常勤医師が少なく層の薄さを意見したが、その後の進展、対策等はどのようになっていますか。	【回答】 耳鼻咽喉科に関しては、関係大学より非常勤医師を派遣頂き、外来診療体制に取り組み、これまで火、木、金の午後のみ診療を行っていましたが、本年7月から医師派遣が拡大され、午前の診療も行う体制となりました。現在、常勤医確保のため関係大学への医師招聘活動を継続しているところです。 関係大学への医師招聘を行うにあたり、まずは非常勤医師の派遣からといった意向を伺っており、これからも足繁く関係大学訪問を継続することで、常勤医師の派遣につなげていきたいと考えております。 なお、関係大学泌尿器科の次年度の就職公募申請の手続きを行い、結果を待っている状況です。また、医師紹介会社の紹介情報も選択肢に入れ医師確保に取り組んでおります。

○患者数の状況について

耳鼻咽喉科は入院患者の受入れがな
いようですが、どのような疾患の患者を
紹介したら宜しいのですか。

前回、小児科・耳鼻咽喉科の患者数の
少なさを意見したが、その後の進展、対
策等はどのようになっていますか。

脳神経内科医師が常勤で配置されて
いながら、入院・外来ともに受入患者数
が少ないのではないか。地域のニーズは
まだ多くあるものと考えられる。

○救急車搬入の状況について

筑豊地区は耳鼻咽喉科の救急体制が
確保されている病院がありません。

当院では、非常勤医師のみの診療のため、
手術適応の患者さんに対する手術は実施して
いません。なお、手術の適応が判断付かない
患者さんには、診察後に手術適応と判断すれ
ば手術の出来る病院をご紹介いたします。

また、副鼻腔炎、咽頭炎、難聴、眩暈など
の疾患を有する患者さんの紹介に対応いたし
ます。

特定療養費の徴収があることから、診療所
やクリニックと同様の受診機会とならず、一
次診療的な患者さんの来院が少ないと思われ
ます。なお、小児科は、通常診療だけでなく
予防接種や発熱外来、コロナ感染症の患者受
入(1人で入院出来る方)等も対応しています。

引き続き、病診連携による紹介患者の増を
図るべく診療所やクリニックへの緊密な訪問
を実施したいと考えています。

常勤医師を配置していますので、パーキン
ソン病疑いの患者さんや全身の震えのある患
者さんの紹介をお願いします。

なお、最近では、眼科より複視や眼瞼下垂の
患者さんの紹介を比較的よく受けています。

耳鼻咽喉科の一部外来機能は強化されまし
たが、常勤医師不在の課題を抱えています。
常勤医師確保のため関係大学への招聘活動を
継続している状況です。

議題2 市民等からの意見等について

【意見等】

○患者様の声について

前回、院内 Wi-Fi 設置に関して意見しましたが、その後の進展、対策等はどのようなになっていますか。

市民の皆様からは感謝の気持ちを表す投稿が多く、市立病院が患者さんにとってより居心地の良い病院になっていることが良くわかりました。

【回答】

患者サービス向上や待ち時間対策として有用であると認識しており、導入については経営状況を鑑みながら検討して参りますが、現状においては明確な時期は決定しておりません。

お叱りのお声がある一方、感謝のお声も多くいただいております。患者の皆様のそういったお声を励みにし、職員一同、患者の皆様に親しまれる病院を目指して参ります。

議題3 公立病院経営強化ガイドラインの概要について

【意見等】

飯塚唯一の公立病院として必ず在るべき病院ですので、これまで以上に経営の健全化を目指して取り組まれることを期待します。

ガイドラインの趣旨はよく理解できました。以後、経営強化プランの具体案について明示することが大事だと感じました。

【回答】

経営強化プランの策定にあたっては、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、地域医療構想との整合性を踏まえつつ、必要な経営強化の取組、及び経営の効率化等の目安となる経営指標に係る数値目標の設定などの記載内容が求められています。令和5年度中の策定に向けて、市内部及び市担当課、市立病院にて検討を行い、有識者等で構成される当該運営協議会において公開により審議いただく予定としています。

議題 4 その他

【意見等】

○救急部の発足について

救急部の発足、大変有り難く思っております。今後も、この救急体制を保つべく、バックアップの程を、宜しく願います。

○救急科の標榜追加について

コロナ禍の中、医師確保お疲れ様です。救急部発足との事、病院規模に比し、これまで救急科が無かった事自体、不思議な位です。今後の活動に大いに期待しております。

○口腔管理の適正化について

8月1日付で飯塚歯科医師会内に「口腔管理推進室」を設置しました。入院中の患者様の口腔管理の適正化、及び退院時のカンファレンスへの参加等で、継続的な口腔機能管理を提供できる体制の整備を行うことで、入院日数の短縮化や再入院率の低下を目的として活動する予定ですので、市立病院へも説明に伺う予定です。

【回答】

救急部が発足し数か月経過しましたが、救急車の搬送受入が増加し、受入出来ないケースが減るなど効果が如実に現れています。今後もより一層、救急体制を強化し、関係医療機関の皆様と協同しながら地域の救急医療に貢献して参ります。

これまでも救急対応を行って参りましたが、本年4月より関係大学より救急専門医を招聘し、救急科を標榜することにしました。ご期待に沿えるよう救急医療の提供に力を注いで参ります。

口腔管理には周術期管理に有用性、QOLの向上、誤嚥性肺炎のリスク軽減など全身管理に大きな効果があると理解しております。当院は口腔管理を専門的に行う部署が不在なことから、飯塚歯科医師会が開設された「口腔管理推進室」のご支援については非常に有難いお話であり、宜しくお願いします。